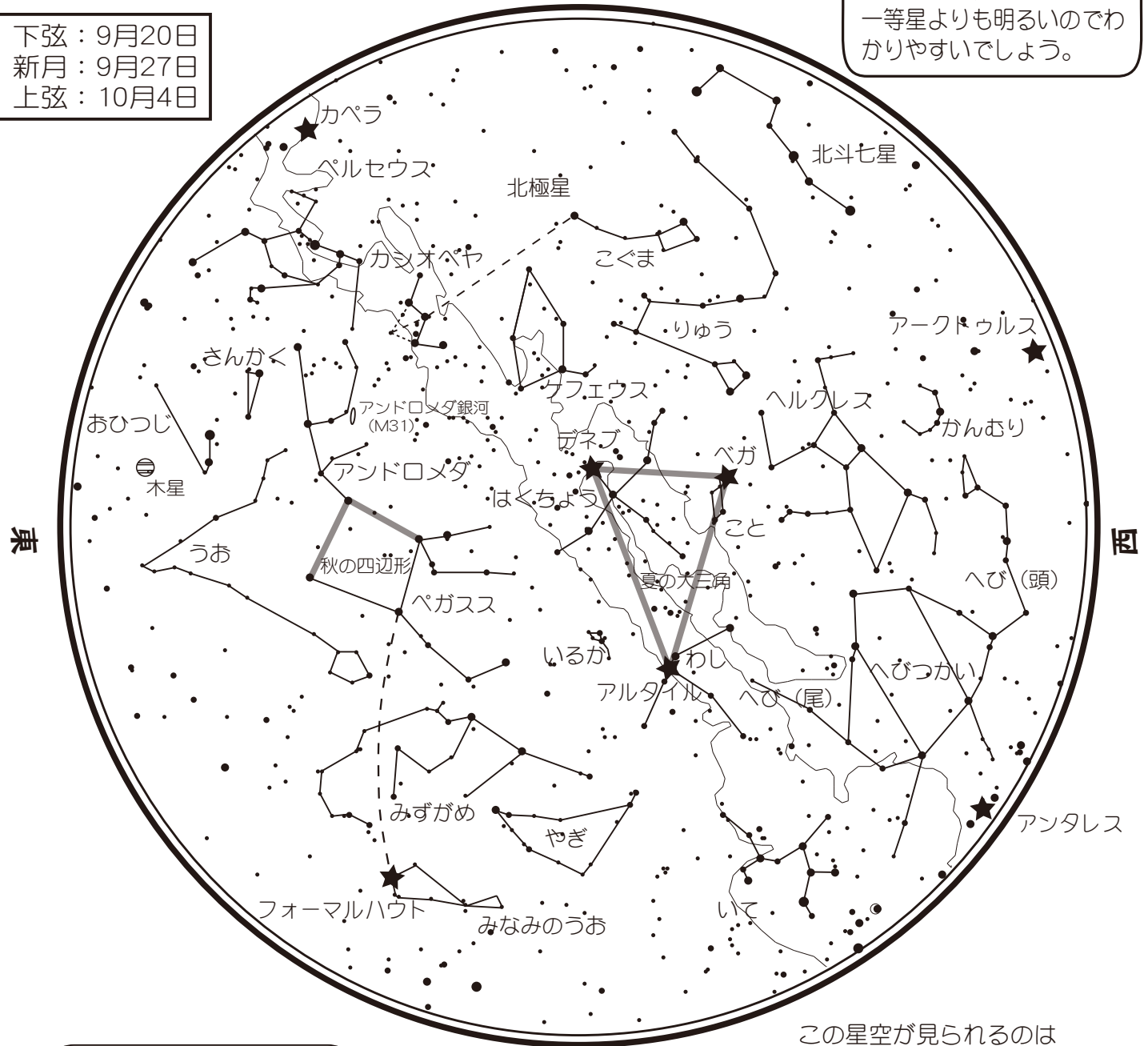


★ 姫路で見る9月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

☆木星を見よう☆
今年はおひつじ座の近くにあり、夜の9時ごろ東の空に見えます。
一等星よりも明るいのでわかりやすいでしょう。

下弦：9月20日
新月：9月27日
上弦：10月4日



2011 AUTUMN

この星空が見られるのは
2011年9月20日午後9時頃
10月5日午後8時頃です。

夏の星座と秋の星座、両方楽しめる時期です。晴れた日は星空を見にお出かけしてみましょ。こと座の一等星ベガ、わし座の一等星アルタイル、はくちょう座の一等星デネブを結んでできる大きな三角形は「夏の大三角」です。夏の大三角から天の川を南へとたどっていくと、いて座を始めとした誕生日の星座が並んでいます。逆三角の形をしたやぎ座や、三ツ矢のマークがポイントのみずがめ座は、街あかりの少ない場所で探してみましょ。

東の空に見える「秋の四辺形」はペガサス座の胴体の部分で、四辺形の西の辺を地平線に向かってのばしていくと、秋の星空でたったひとつの一等星フォーマルハウトが見つかります。

北の空は、ギリシャ神話に登場する古代エチオピア王家の人々の星座でとても華やかです。Wの形が特徴のカシオペア座からは北極星を探ることができます。その隣、アンドロメダ座には有名なアンドロメダ銀河が見えます。私たちの住む銀河系のお隣にある銀河で、数千億個の星が集まってできています。